

令和7年11月6日

保護者様

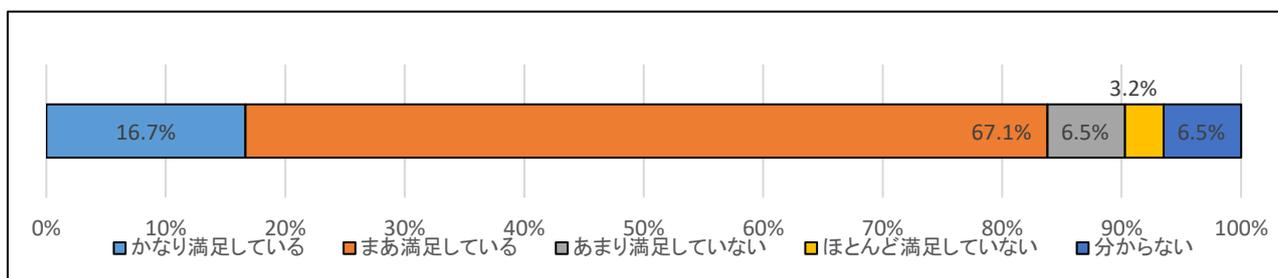
白井市立白井第三小学校

令和7年度 学校評価アンケート(保護者)の結果について

霜降の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

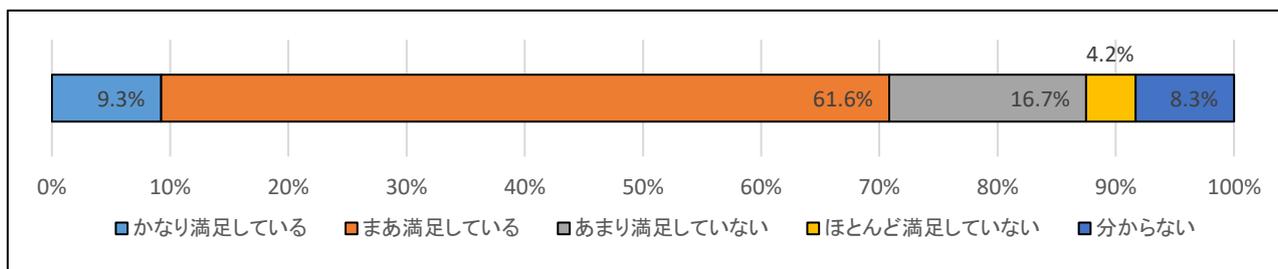
さて、過日実施しました「学校評価アンケート」につきまして、以下のとおり集計ができましたので、お知らせいたします。

1 学校の教育目標は適切である。「支えあい 高めあい 未来を拓くたくましい児童をめざす」



「かなり満足している」「まあ満足している」に 83.8%の高い評価をいただきました。今後も、「やればできる」を合言葉に、教育目標に向けて努力してまいります。

2 学校は、授業の工夫やタブレットの活用を通して学力の向上に努めている。

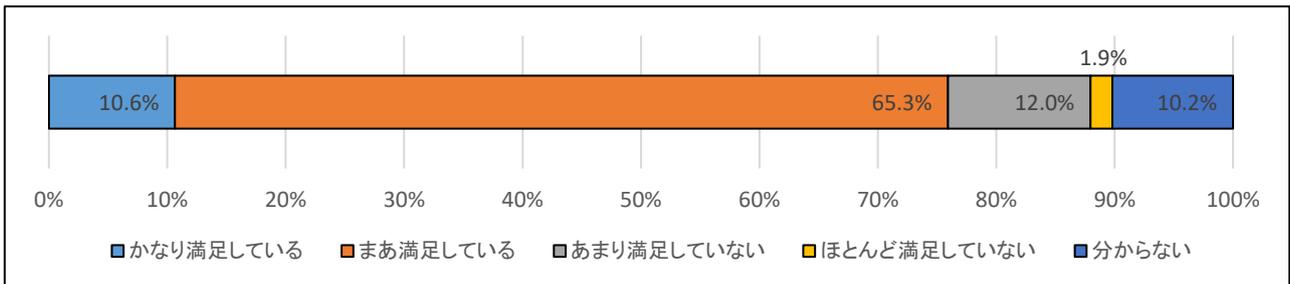


「かなり満足している」「まあ満足している」に 70.9%という評価をいただきました。また、授業やタブレットに関しては、次のようなご意見をいただきました。

・配布されているパソコンが重すぎるため iPad など軽量なものに変更して欲しい。

○端末に関しては、市で選定しています。いただいたご意見は伝えていきます。

3 学校は、学力が身につくように、分かる授業を行っている。

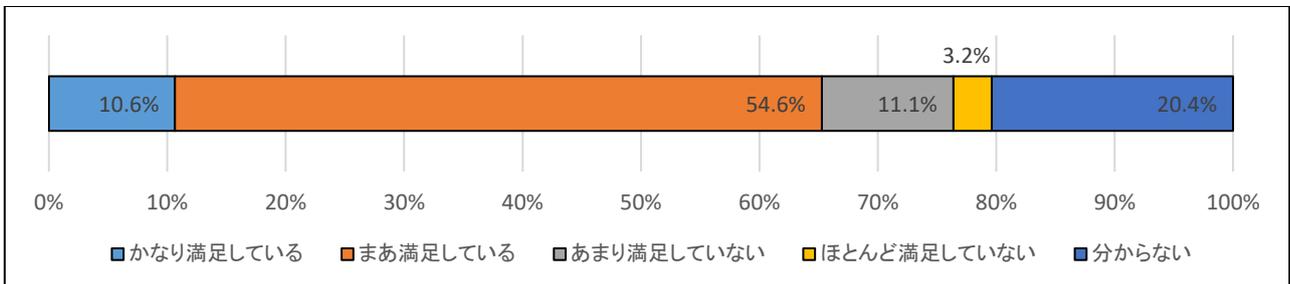


「かなり満足している」「まあ満足している」に 75.9%という評価をいただきました。子どもたちの「わかった」「できた」「もっとやりたい」という意欲を高め、学力が身につくよう引き続き努めてまいります。また、学力や授業に関しては、次のようなご意見をいただきました。

- ・担任の先生の授業が分かりやすく、子どもが勉強に向かう姿勢が積極的になった。子どもも先生を信頼しており、安心して学校生活が送れることに感謝しています。
また、学校全体が、生活面や行事の内容に善処して下さることが多く、大変好感が持て、満足しております。

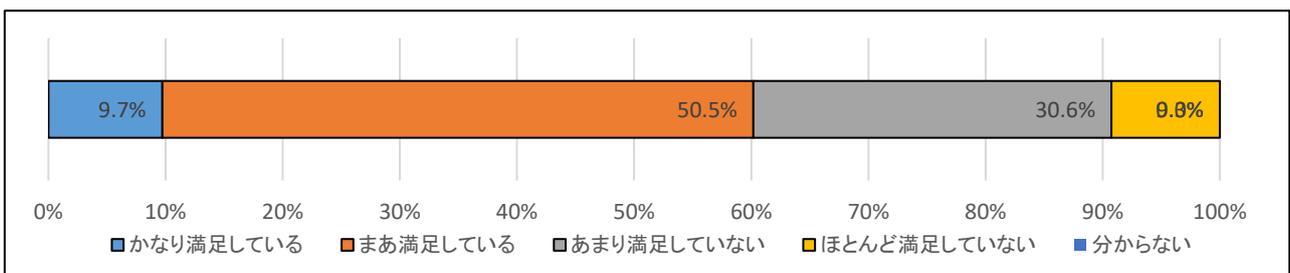
○担任の努力を評価していただき、ありがとうございます。学校全体としても、いただいたご意見も参考にしながら改善を進めていきたいと思っております。

4 学校は、子供の個性に応じた特別な支援をすすめている。



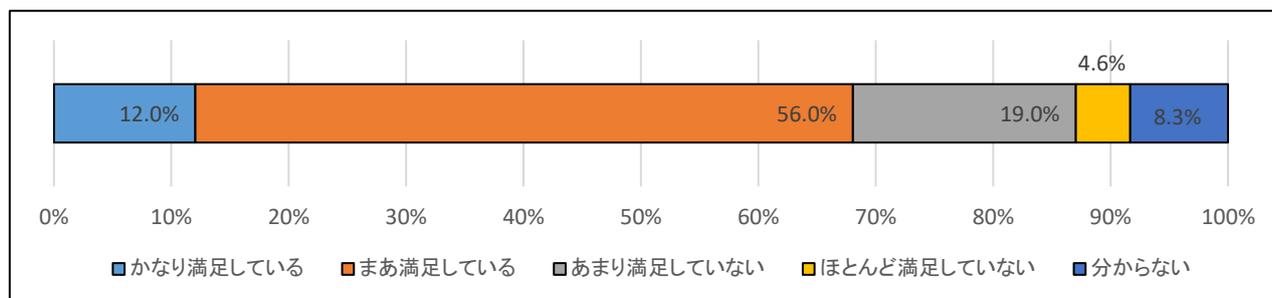
「かなり満足している」「まあ満足している」に 65.2%という評価をいただきました。全国調査において、「発達障害がある、または疑いのある児童」は通常の学級にも約8.8%存在すると示されています。また本校には知的や自閉症・情緒の個別支援学級が全部で7学級あり、できるだけ子どもの実態に即した学習を進められるよう努めています。今後も児童一人一人の教育的ニーズに応じた支援ができるよう努めます。

5 子供たちは、家庭において進んで学習や読書に取り組んでいる。



「かなり満足している」「まあ満足している」に 60.2%という評価をいただきました。一方で、「あまり満足していない」「ほとんど満足していない」に 40.4%という評価をいただきました。家庭学習と読書が本校の課題の一つであると言えそうです。子供たちの意欲を高めて前向きに学習や読書に取り組めるよう、必要に応じてご家庭と相談しながら進めていきたいと考えております。

6 学校は、問題行動や子供の悩み、心の変化に適切に対応している。

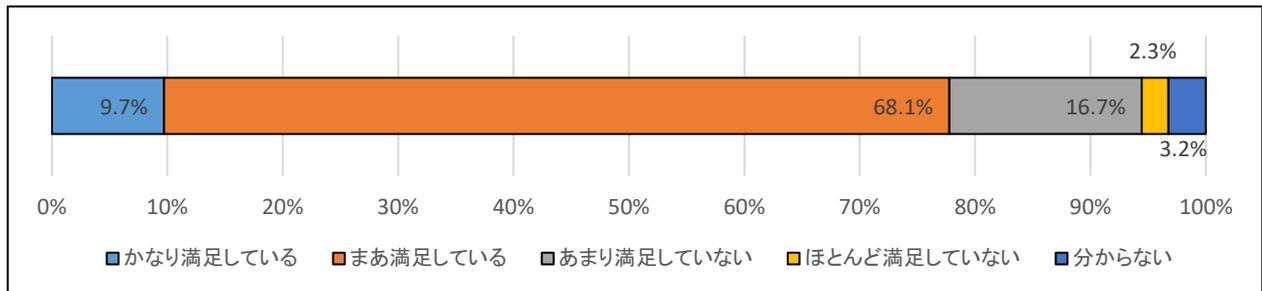


「満足している」「まあ満足している」に 68.0%という評価をいただきました。一方で、23.6%の方に満足いただけていないという評価をいただきました。

- ・先生が親身になって指導してくれていない気がする。子供の話を聞く限りだか、子供の前でため息とかは絶対やめて欲しい。子供たちが先生に気を使い過ぎてる点も気になる。先生が怒る理由がわからないことが多すぎる気がする。恐らく先生側もある程度子供達が自分に気を使ってるなどおわかりなんじゃないでしょうか。もう少し後期は、子供達と親身に向き合い 1 つ 1 つ丁寧に授業も含め対応して頂けたらと思います。
- ・いじめに該当すると感じる行為(蹴られる、筆箱を隠して砂に埋められる、など)を時々受けている様子だが、相手に話しても改善が見られず、困っている。低学年の時も該当児童と同じクラスの時に被害に遭っていたので、二度と同じクラスにして欲しくない。学校からも話をしたい。
- ・暴力行為や授業妨害をする児童に対しては積極的な保護者への連絡を行って欲しい。真面目に通学している児童が我慢するのは違うと考える。
- ・クラスの中に問題行動が多い男子児童が5~6人いて、音楽の授業が進まなかったり、休み時間に毎日とんでもない音量の奇声をあげる子がいるらしく、子どもがほとほと嫌気をさして、毎日ストレスと怒りがたまり本当に何とかして欲しい、学級崩壊しないか心配だと言っていて、小学校生活最後なのに悲しいです。
- ・先生にいつもため口をきく同クラスの女子児童がいて、子どもが礼節がないのは良くないので、先生からも注意して欲しいとも言っています。私も仲が良くても先生と児童の礼節は大事かと思います。
- ・トイレでずっと踊ったり長々喋ってたむろっているクラスの女子児童がいて、入りたくても占領して入れずに困る事が多々あるそうで、他のトイレを利用してはいけないからとても困るからその都度注意して欲しい、と子どもが言っています。なぜ他のトイレを利用してはいけないのでしょうか？
- ・子どもが担任とコミュニケーションがとれておらず、質問することが出来なかったり、分からないまま帰ってくる事が多すぎる。
- ・問題児の親に対して適切な対応をしていない。

○児童の問題行動やお子様の悩みには、担任をはじめ、学校全体で誠実に対応する姿勢が最も大切であると考えています。ご家庭でお気づきの点や気になることがありましたら、学校までご連絡いただければ幸いです。

7 子供たちは、明るい挨拶ができています。



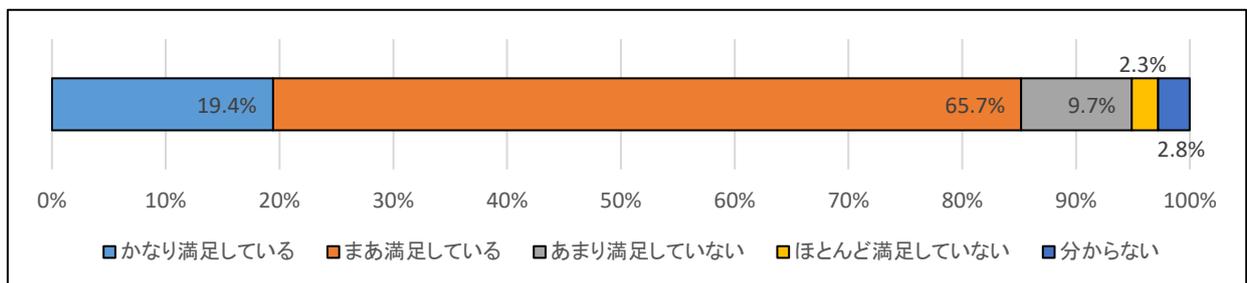
「満足している」「まあ満足している」に77.8%という評価をいただきました。

また、挨拶に関しては、次のようなご意見をいただきました。

- ・朝の旗振り当番でこちらから挨拶をしますが、目も合わさず知らん顔して横を通り過ぎて行く子どもがいます。正直辛いです。挨拶が三小の自慢と言えるのか疑問に思います。
- ・旗振りをしていて、目が合っても、挨拶をしない子供が本当に多いと思いました。中にはこちらが挨拶しても、お友達と話をやめない子も多くいました。あと、指導員さんが三小側にいらっしゃいましたが、関東一高の方へ行っていただいた方がいいと思いました。

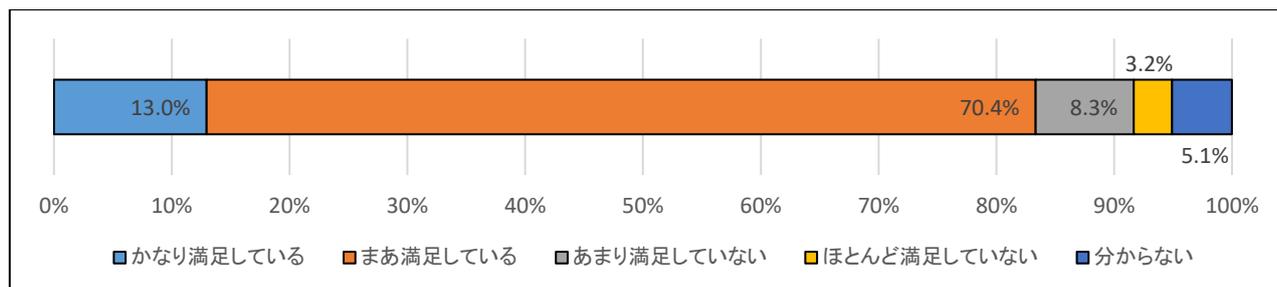
○本校では、児童の委員会活動でもあいさつ運動に力を入れています。継続して活動し、自信をもって「三小の自慢」と言える挨拶になるよう努めていきます。

8 子供たちは、思いやりの気持ちを持ち、友達と仲良く学校生活を送っている。



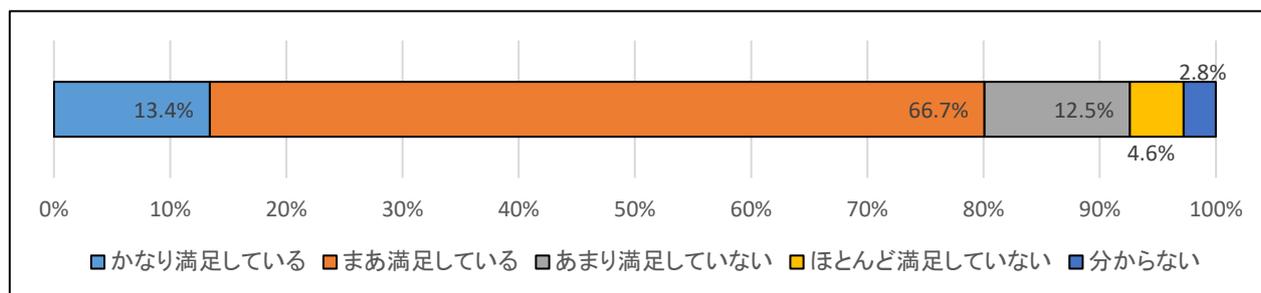
「満足している」「まあ満足している」に85.1%という評価をいただきました。よりよい人間関係を築いていけるよう、今後も支援をしていきます。

9 学校の施設・設備は、清潔で教育環境が整備されている。



「満足している」「まあ満足している」に 83.4%という評価をいただきました。教育環境を整えることは、児童の心の安定や集中力にもつながると考えています。よりよい教育環境を整えられるよう、今後も努めてまいります。

10 学校は、家庭との連絡をきめ細かく行っている。



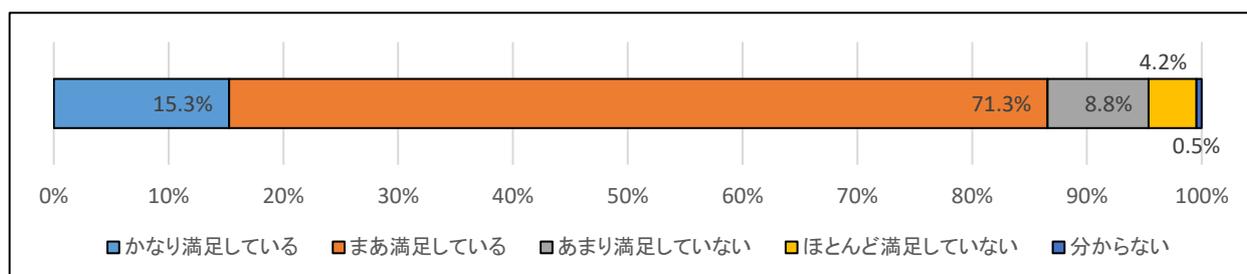
「満足している」「まあ満足している」に 80.1%という評価をいただきました。

また、連絡に関しては、次のようなご意見をいただきました。

・連絡帳が略語ばかりで何が書いてあるかよくわからない。保護者が確認する前提であれば、略語を使わずに書いて欲しい。

○低学年の場合、書く量を減らすために略語を使うこともありますが、保護者様に伝わらないと不都合もあろうかと思えます。職員全員に周知していきます。一方で、お子様が理解しているのであれば、親子の会話のきっかけくらいにお考えいただければ幸いです。

11 学校のホームページやたより等は、分かりやすく時期も適切である。



「満足している」「まあ満足している」に 86.6%という評価をいただきました。

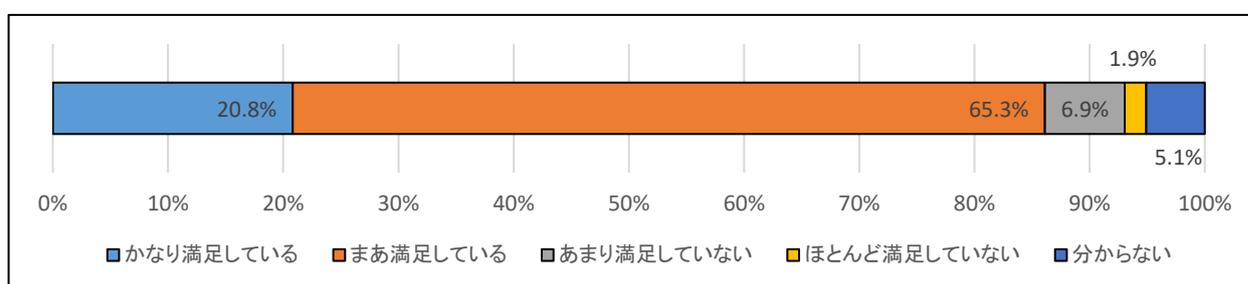
また、ホームページやたよりに関しては、次のようなご意見をいただきました。

- ・学年、学校だよりは紙でも欲しいです
- ・LINE での配信や連絡ができるのは嬉しいが、市からの連絡などごっちゃになってしまったり、埋もれてしまうことも多く見にくいなど感じています。

○お知らせについて、紙面配付と LINE 配信の 2 つの方法が混在している現状ですが、ペーパーレス化を基本に、必要なもののみ紙面配付という原則で進めて行こうと考えています。ご理解いただければ幸いです。

○ラインの使用感に関するご意見は、市に報告しています。

12 校外学習や運動会、授業参観等の学校行事は工夫されている。



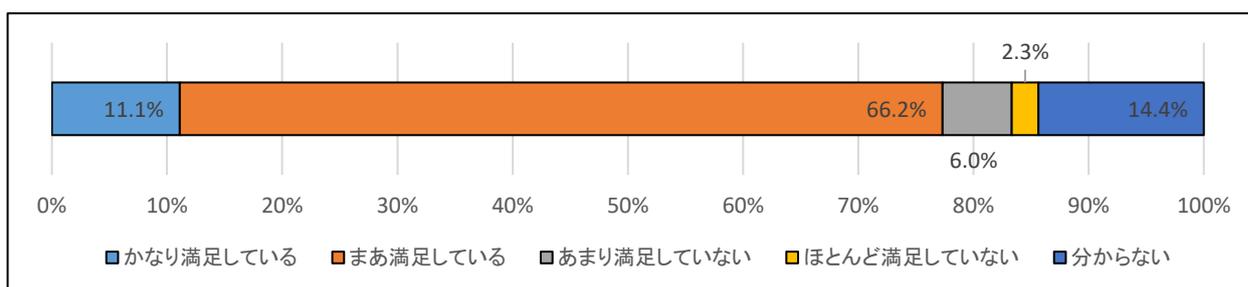
「満足している」「まあ満足している」に 86.1%という評価をいただきました。学校行事や教育課程は、このアンケートでいただけるご意見等をもとに、毎年検討を重ねています。これからも子供たちにとってよりよい教育の機会が提供できるよう工夫してまいります。また、行事に関しては、次のようなご意見をいただきました。

- ・持久走記録会のやり方を変えないでほしかったです。
- ・持久走大会のルール変更、反対です。順位を競うことも大切だと思う。
- ・今年度のマラソン大会が、少し残念に思います。着順があり、競争があったからこそ負けまいぞと気合いが入り、モチベーションを上げていたのですが、それがなくなってしまうのがっかりしていました。やる気を起こして頑張ってもらいたいです。
- ・今の時代にそって他者との競争ではなく自分自身を高めようと努力する気持ちを育てる事も大事だが、このような時代だからこそ競争心を養う場面があってもいいのではないか。今回の持久走のねらいについては子供も親も少しがっかりしています。
- ・マラソン大会の順位付けがなくなり、自分自身の記録を伸ばすという走る事が苦手な子にも配慮された行事になったことが、とても良いと思います。
- ・運動会のリレーに補欠を作るのをやめてほしい。練習に参加させるだけさせといて結局リレーには参加しないのだから時間の無駄。本人が努力しているのに報われないのは見ていて腹がたつ。本番もリレーの選手の子が休むかもと期待しているのも、いけないよと諭すが親としては複雑。私が小学生の頃は補欠はなかった。アンカーの子が半周おおく走っていた。補欠の子の気持ち、努力を軽くみすぎ。
- ・運動会の表現の種目において隊形移動がないため、縦列のままだと背が高く後ろの方に並んでいる子どもの演技が全く見えなかった。難易度を変えないのであれば、保護者の観覧位置をもう少し子どもたちに近づけてほしい。

- ・運動会で開会式に水筒を持参する等、新しい配慮が随所に見られて、子ども達のためを考えて取り組んでいらっしゃる事がわかりました。
 - ・学習参観の期間を一週間程度に設定し、その間にいつでも来校可能というようにしていただきたいです。都内はそのような学習参観となっているので、今後是非検討して欲しいと思っております。
 - ・個人面談の内容が乏しい。もっと学校での子供の様子を教えてほしい。
 - ・個人面談等のスタート時間が早く、子供が帰ってくる前に出発しなくてはいけない事があります。スタート時間を遅くするか、スタートが早い子は学校で預かってほしいです。
 - ・特に不満等はなく、先生方にとっても感謝しております！
- 去年、行事などの際に『もう少しこうだったら更に良いと思うのに…』と思ったことが、今年により良く考えられ改善されているように感じ、先生方が常に、より良い物を作り上げてくださっているのだなと感激しております。

- 持久走に関しては、賛否両論あるかと思いますが。本校においても、運動会は競争をとおして成長を促す場としてとらえています。そのような中で、持久走については自身の努力と成果を感じることで成長を促す場にしよう結論付けました。お子様には前向きな声掛けをお願いできれば幸いです。
- 運動会のリレー補欠についてのご指摘、ありがとうございます。ただ、補欠が練習に参加しなかった場合、当日選手が欠席になると、補欠児童は流れが全く分からないまま競技することになります。この場合の当該児童の心理的負荷も非常に大きくなってしまいます。ご指摘を受けて、補欠児童の練習参加回数を減らすなど、方法について改善案を検討していきたいと思えます。
- 運動会の表現運動は、児童にとっても保護者様にとっても貴重な発表の場と考えています。より多くの方にお子様の姿をご覧いただけるよう、考えていきます。
- 学習参観・個人面談については、次年度の課題として検討します。

13 学校は、保護者や地域の願いに応えようと努力している。



「満足している」「まあ満足している」に 77.3%という評価をいただきました。価値観が多様化しさまざまな考え方がある中、全ての思いに応えるのは不可能ですが、より多くの保護者の方、地域の方に納得いただけるよう努めてまいります。お気づきの点がございましたら、学校までご連絡ください。

その他 次のようなご意見をいただきました。

- ・関東一高グラウンドの十字路をどうかしてほしい。
- ・このアンケートは答えようがない質問ばかりで困りました。
- ・いつもありがとうございます。朝から先生方が登校の見守りをしてくださっていたり、いつも子どもたちのためにありがとうございます。
- ・送り迎えをしている保護者が近年、多過ぎます。朝は、特に雨の日に送ってくる車が非常に多く、PTA で旗振り活動をしているのですが、三小前の坂では、傘をさして一生懸命、歩いてきてる子たちの足を止めて、車優先で曲がって侵入してくる車を何台もやり過ぎなければなりません。
子供達が不憫ですし、実際に子どもからも「車が多過ぎて嫌だ」「送ってもらってずるい」との声を聞きます。三小前の坂に侵入する送迎の車の時間帯を 7 時 45 分以降と、設けてはいかがでしょうか？多くの子は 7 時 35 分の昇降口が開く時間帯に登校しています。登校のピークの時間帯を超えた 7 時 45 分以降であれば車の侵入可にすれば、だいぶ安全性が増します。(教職員の車はもちろん何時でも大丈夫です。)ぜひご検討お願いいたします。
- ・下校時にお迎えの車が登校門に付近に何台も横付けされており、雨の日や暑い日など、傘をさしつつ、車を避けながら、水たまりに気をつけて歩かなければならないと聞いています。手紙で何度も周知されている案件ですが、改善されないで、月曜、木曜など一斉下校の時などは特に、教員の方に路上駐車している車がいなか見回っていただきたいです。朝も送迎の車が往来して危険なので、時間帯をずらして、遅めに送迎するようにしてほしいです。
- ・先生方には子どもの努力を認めていただきありがとうございます。それが多方面への挑戦だったりがんばる力の持続になっているように感じます。また、合唱部や陸上部、応援団などいつも朝早くからご指導いただき感謝しています。
- ・子どもからの声ですが、
 - ①教室以外での男女の更衣室を作って欲しい。ドアが開けられたりして、安心して着替えられない。
 - ②運動場に巻き上がらない砂や土を足して欲しい。砂埃が立ちすぎて、目が痛いし運動がしづらい。
 - ③体育館にエアコンの設置をしてほしい。
 - ④特に朝の送迎車が多過ぎて危険だからやめて欲しい。と、聞いています。ご対応、検討よろしくをお願いいたします。
- ・いつもありがとうございます。学校のことは見えていない部分が多いのですが、子どもたちが安全に楽しく過ごしていることが何よりも重要なのでありがたく思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
- ・朝の見守り活動など、いつもありがとうございます!! (同様の記載、他 2 件)
- ・突然校則が変わることが納得できない。キーホルダー3 つまで OK だったのが今年度から急にキーホルダー 1 個のみ、次の年からできるだけ無くしていく等)は取れなかったのだろうか。学校や勉強に関係ないものを排除すればいい訳ではない。大人も仕事に関係ないものを持ち歩いていない訳ではないだろう。非常に柔軟性が足りない、子供達への配慮が足りない、上から言うことを聞かすということが時代遅れであると感じる。子供といえども同じ人間であるという認識を持ってほしいが、教師には難しいのだろうと感じる。

- ・バザーは子供達がすごく喜んで楽しいイベントだと感じる一方で、その準備をする PTA 役員の方々の負担が重過ぎる。共働きが当たり前の現代に PTA 役員になった場合の負荷は大きいと感じます。PTA 役員はやれる人がやれる時に表向き言うけど、出席回数が少ないと役員履歴がつかないという現実がある。学校によって PTA 役員の負荷が異なると耳にしますが、白井第三小学校の PTA 役員は負荷が重いと感じます。
- ・子どもの学校生活におきまして、先生方にはいつも感謝しております。最近思うことがあるのですが、年々 PTA 会員は減少傾向です。時代の流れて仕方ないことだと思っております。旗振り当番についてですが、こちらに関してのみ、PTA 会員非会員関わらず、三小に子どもを通わせてる全保護者対象にすることはできないでしょうか？PTA 会員がどんどん抜けてしまうため当番が回ってくる頻度が高くなる一方で、公平さに欠けると嘆いている保護者が多発しております。旗振り自体を有料で外部に委託する、あるいは全保護者対象にする、など何かしら対策を講じていただけるとありがたいです。

○朝の登校時や下校時の送迎車の増加については、学校としても安全面を心配しており、PTA の皆様をはじめ、多くの方が旗振り活動などでご協力くださっていることに感謝申し上げます。

登下校中の安全確保は、子どもたちが安心して学校生活を送るために非常に重要な課題です。学校としても引き続き、登下校の様子を見守りながら、職員間で情報を共有し、必要に応じて関係機関や地域と連携してまいります。

なお、登下校の安全確保は、本来、学校・家庭・地域がそれぞれの立場で協力して取り組むべきものであると、国の方針でも示されています。そのため、学校だけの対応には限界があることをご理解いただきつつ、保護者の皆様にも、できるだけ徒歩での登下校へのご協力や、やむを得ず送迎される際の安全配慮をお願い申し上げます。今後も、子どもたちの安全を第一に、地域・保護者・学校が力を合わせて取り組んでまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

○キーホルダーを含め、学習に直接関係のない持ち物についてのきまりは、昨年度から大きな変更は行っておりません。「3つまで可」との認識があったとのことですが、指導の際の教員の声掛けや確認の仕方に統一が十分でなかった可能性があります。ご心配やご不快な思いをおかけした点については申し訳なく思っております。一方で、過去にはキーホルダーなどをめぐる破損や紛失が起きたり、友達同士のトラブルにつながったりする事案も見られました。そのため、子どもたちが安心して学習に集中できる環境を整える観点から、必要のないものは持ち込まないよう呼びかけております。今後も、児童の気持ちにも配慮しながら、分かりやすく納得感のある指導に努めてまいります。

○たくさんのお言葉、ありがとうございます。

○OPTA など、学校以外へのご意見は、伝えておきます。